

科目名	57. がん看護				
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 (20時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にすること <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	様々な選択をしながらがんと共に生きる生活者と家族を支える看護を理解することができる				
到達目標	様々な選択をしながらがんと共に生きる生活者に必要な看護を表現することができる				
評価方法	筆記試験(100点)				
使用テキスト	系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院				
参考文献	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学総論 成人看護学① 医学書院 国民衛生の動向 一般財団法人 厚生労働統計協会				
教育方法と学生への期待(求めること)	<p>がん医療は日々進歩しています。「がん看護」では、薬物療法・放射線療法・造血幹細胞移植などを行いながらがんとともに生きる生活者を支える看護を学びます。対象は診断から治療、そして長期にわたるフォローアップへの長い道のりを歩みます。事例を通して様々な選択をしながら、がんと共に生きる生活者と家族を支える看護について考えていきます。</p> <p>対象の心身へどのように影響するのかを系統的に捉え、症状コントロールや治療継続に対するケア、セルフケアの促進などについて、根拠に基づいた看護を考えるためにも、予習・復習を行い学習を進めていきましょう。</p>				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	授業ガイダンス がん医療の現在と看護	がんを取り巻く現状 がんの予防と早期発見			講義
2	がん患者の社会参加への支援	治療費や療養費の支援 相談支援センターとピアサポート			講義
3	がん患者の看護	がん患者の苦痛に対するマネジメント がん患者の心理的サポート がん患者の家族への支援			講義
4	がん疼痛の看護	がん疼痛の特徴 がん疼痛に対する治療			講義
5	がん患者を取り巻く チーム医療連携	患者およびその家族への支援			講義 演習

6		放射線の影響と放射線防護	講義 演習
7	がん治療の看護 薬物療法を受ける患者 の看護 放射線療法を受ける患 者の看護	放射線防護策	演習 (実習 室)
8		臨床試験を受ける患者のケア 抗がん剤を受ける人への看護	講義 演習
9		抗がん剤を受ける人への看護演習	演習 (実習 室)
10		抗がん剤を受ける人への看護演習 (展開・まとめ)	演習